

2022年3月期

富山銀行IR説明資料

東証スタンダード市場

コード番号：8365

<https://www.toyamabank.co.jp/>



1 富山銀行の概要

富山銀行プロフィール	1
第5代目頭取 中沖 雄	2
富山銀行の歩み	3
富山銀行 i プロジェクト	4
第6次中期経営計画	5

2 経営戦略

ソリューション営業部の新設	6
地域企業の持続的発展の支援	7
地方創生を目的とした地方自治体との連携	8
豊富なビジネスマッチング提携先	9
とやま保険プラザ	10

3 富山銀行のSDGs

南砺市とのSDGs推進に伴う連携	11
オフィシャルパートナーとの連携	12
個性を発揮できる職場環境への取り組み	13
金融経済教育への取り組み	14
自然環境保全への取り組み	15

4 2022年3月期決算概要

業績概要	16
利益の推移	17
経費の推移	18
資本額・自己資本比率の推移	19
預金の推移	20
貸出金の推移	21
有価証券の推移	22
不良債権の推移	23
株主配当の状況・推移	24

1 富山銀行の概要



創業：1954/02/01

本店所在地：富山県高岡市
下関町3番1号

資本金：6,730百万円

店舗数：39店舗

従業員数：320人

※2022/03現在



高岡市

本店コンサルティングプラザ
 鴨島支店 成美支店
 横田支店 旭ヶ丘支店
 駅南支店 福岡支店
 野村支店



射水市

新湊支店
小杉支店



石川県金沢市

金沢営業部コンサルティングプラザ



砺波市

砺波支店
 砺波チューリップ支店
 庄川支店

●氷見支店

●石動支店

●入善支店
 ●黒部支店
 ●魚津支店
 ●滑川支店

●上市支店

●立山支店



南砺市

井波支店
 福光支店
 福光中央支店
 城端支店



富山市

富山支店
 中島支店
 諏訪川原支店
 大沢野支店
 新庄支店

五福支店
 柳町支店
 婦中支店
 堀川支店

富山駅前支店
 不二越町支店
 奥田支店
 八尾支店

第5代目頭取 中沖 雄

<略歴>

- 1962/07 富山県富山市出身
- 1986/03 東京大学経済学部卒業
- 1986/04 株式会社日本興業銀行
(現 株式会社みずほ銀行) 入行
- 1990/08 同行 ニューヨーク支店
- 1991/08 同行 企業金融開発部
- 2002/09 みずほ証券株式会社ストラクチャード
ファイナンスグループ不動産投資銀行部長
- 2013/04 同社 執行役員 投資銀行部門営業担当
- 2016/04 同社 執行役員 グローバル投資銀行部門担当
- 2019/03 同社 執行役員退任
- 2019/06 株式会社富山銀行入行 企業金融部長
同行 常務取締役 企業金融部長
- 2020/05 同行 代表取締役頭取
高岡銀行協会 会長





1954/02
 富山産業銀行営業開始
 資本金1億円
 初代頭取 米田元吉郎
 1954/08
 井波信用金庫を吸収合併



1964/02
 旧高岡共立銀行に本店を
 移転



1993/06
 3代目頭取 高柳卓三
 1993/11
 名古屋証券取引所市場第二部に上場
 資本金を28億円に増資

2009/06
 4代目頭取 齊藤栄吉



2015/10
 東京証券取引所市場第一部に上場

2022/04
 東京証券取引所
 スタンダード市場

1954/02 1964/02

1967/08

1993/06

2009/06

2014/02

2015/10

2019/11

2020/05

2022/04

1967/08
 富山銀行に行名改称
 1972/05
 2代目頭取 米田寿吉



2014/02
 創立60周年
 2014/10
 東京証券取引所市場第二部
 に上場



2019/11
 新本店ビルの移転新築

2020/05
 5代目頭取 中沖雄

<第6次中期経営計画>

「富山銀行 *i* プロジェクト」“Neo”

－ 未来に向かって －

営業態勢の見直し

i プロジェクト

経営基盤強化への取り組み

i プロジェクト
フェーズⅡ

「収益性」「健全性」「生産性」「成長性」4つの車輪のバランス良き走行

「収益性」「健全性」「効率性」「成長性」全てのバランス良き追求

3つの *i* の
進化

経営基盤確立への取り組み

i プロジェクト
The Next

- ① 今後想定される構造変化に順応した営業力の強化を図る
- ② 店舗ネットワークの最適化を図り、効果的な営業体制を構築する
- ③ 人材育成、BPRの強化を図り、筋肉質な経営体質を構築する

5年後、
10年後を見据えた、
持続可能な
ビジネスモデル
の完成

i プロジェクト
“Neo”

2009/04

2012/04

2014/04

2019/04

経営理念

健全経営を維持しお客さまから信頼されること
地域経済の発展とお客さまのご繁栄を通して社会貢献を図ること
創造性、自主性を尊重し明るい企業文化を創ること

地域における金融仲介機能の継続的な発揮

目指す銀行像

「先進技術」「地域密着」「お客さま本位」「行員の働きがい」が融和した「革新的な銀行」

基本方針

SDGsの実践

ウィズ/アフターコロナへ向けた対応

トップライン収益力の強化

お客さまへ最適なソリューションを提供することで、お客さまの満足度を高めるとともに当行の収益力を強化する（共通価値の創造）

効率的な経営の実践

業務改革や働き方改革を通じて、トップライン強化を支える業務体制を構築する

強固な経営基盤の確立

当社のビジネスモデルが持続可能となるべく強固な経営基盤を確立する

2 経営戦略

課題解決型営業の更なる強化・充実を図るべく、ソリューション・サポート室を改編・強化

<改編前>



<改編後>

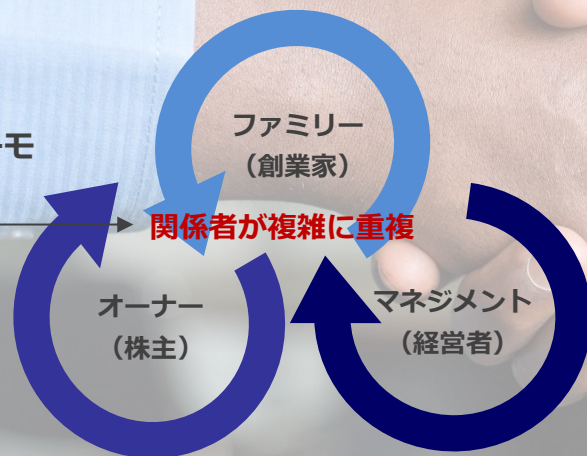


地元企業に多い、家族経営企業の株式保有や取締役の就退任等について、創業者と承継者との間の合意や家族間でのルールを策定し、幾代にもわたって安定的に事業承継、ファミリービジネスが運営できるようなガバナンス構築を支援

スリーサークルモデル

安定的な事業承継とファミリービジネスの運営が可能となる
ガバナンスを構築

富山銀行・フィーモ
によるサポート



永続企業支援サービス実施状況

サービス完了 家族憲章策定済)	1件
家族憲章策定中	2件
具体化検討先	30件

※2022/05現在

地域企業の福利厚生、販路創出、自治体の地方再生計画支援を同時に展開・支援
地域の「成長」と「分配」の好循環に繋げる取り組み

企業版ふるさと納税
+
「BANKER'S Choice」

「BANKER'S Choice」とは、地域金融機関の取引先支援の取組みで、地域企業の商品が掲載されたカタログ、ECサイトを地域金融機関で紹介することにより、地域間連携に基づく販路拡大・売上支援に繋げる活動

富山県内自治体との連携状況

連携済 3先

連携検討中 7先

連携提案済 6先

※2022/05現在

©(公社)とやま観光推進機構

2 豊富なビジネスマッチング提携先(2022/03現在)

不動産関連業務 22先

不動産売買仲介
不動産小口化商品
土地・建物売買・賃貸借
賃貸住宅一括借上 等



リース業務 8先

オペレーティングリース
ファクタリングサービス
自動車リース
設備機器等のリース 等



企業・人材紹介業務 9先

人材紹介
人材派遣業務
スカウト事業
顧問先の紹介 等



太陽光・省エネ関連業務 10先

太陽光発電事業
太陽光発電投資
LED照明
省エネ診断 等



コンサルティング業務 12先

医療介護
販路開拓・広告戦略
相続・事業承継
助成金・補助金 等



その他の業務 24先

永続企業支援、情報セキュリティ、
コインランドリー出店、農業推進支援、
貿易保険、結婚相談所事業サービス、
天候デリバティブ取引 等

来店型保険ショップ最大手である『ほけんの窓口グループ株式会社』と提携し、県内5店舗で「とやま保険プラザ」を開設

<とやま保険プラザご利用の流れ>



Step1

ご来店いただき、お客さまのお悩み、ご要望をお聞きます。



Step2

ご相談内容からどのくらいの保障が必要かを算出。問題点があれば内容を詳しくご説明します。問題点が無ければそのままOK！

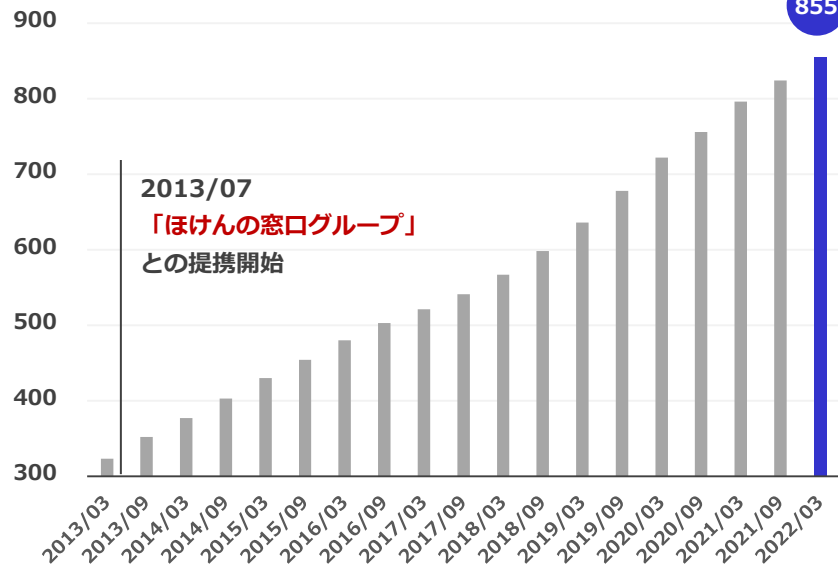


Step3

ご依頼・ご要望に応じて、保険の最適なプランをご提案いたします。

■ 富山銀行における個人保険払込保険料残高推移※

単位：億円



※個人保険は払込保険料ベース、外貨建て年金は円換算額
解約分の払込保険料も含む

3 富山銀行のSDGs

2020年10月に地方創生に向けたSDGsの推進に関して南砺市と包括連携協定を締結

相互に緊密な連携と協力を図り、当行が持つ「知見」「情報」「ネットワーク」「資金」などの資源を活用し、地域が抱える課題やニーズに対応することで、持続可能なまちづくりを支援

南砺市版SDGsロゴマーク

「SDGs未来都市」に選定されたことを示すロゴマークの決定・発表を支援



「副業」応援市民プロジェクト

自らのスキルを地域貢献に活かしたいプロフェッショナル人材と企業をマッチング



ラン♪Run♪Bus♪

金沢市と南砺市を結ぶ無料巡回バス「ラン♪Run♪Bus♪」の運行をコーディネート



富山県射水市出身のオペラ歌手である澤武紀行（さわぶ のりゆき）氏をオフィシャルパートナーとして起用地元出身の歌手を応援するとともに、コロナ禍で停滞している芸術・文化イベント等の再興と発展を支援

澤武 紀行（さわぶ のりゆき）

- ・富山県射水市出身
- ・国際ロータリー財団親善奨学生として渡欧後、モーツァルテウム音楽大学在学中より演奏活動を開始
- ・ベルリン国立歌劇場、リンツ州立劇場、ドイツフォアボンメルン州立劇場（専属歌手契約）、ハッレ歌劇場、ノイエオーパー・ウィーン等のヨーロッパ各地の劇場、音楽祭に出演

富山銀行の

イメージCMに出演



<https://www.toyamabank.co.jp/pages/info/cm.htm>



「アスリート採用」の新設

地域のプロスポーツチームやスポーツ関連企業との連携を企画し、地域におけるアスリートの発掘や本人のデュアルキャリア（競技と仕事の両立）の充実をサポート

1

2

ダイバーシティ＆インクルージョンの更なる推進強化

女性支店長（2名）の積極登用などダイバーシティ推進
総合職225名中、女性36名（女性比率16%→目標2030年24%）

プロフェッショナル人材の採用

課題解決に向けプロフェッショナル人材の中途採用を積極的に実施
＜全行員に占める割合＞
2022年3月末：9% ⇒（目標）2030年：18%

3

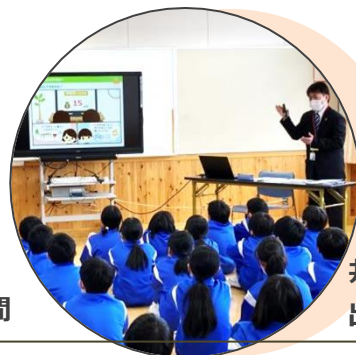
SDGs目標「質の高い教育をみんなに」に通じる取り組みとして、学生向けに金融経済に関連した授業・イベントを実施



高岡法科大学
寄付講義



高岡高校
総合的な探究の時間



井波小学校
出前授業



高岡・山町
ポエム大賞表彰式



夢作文大募集
KNBラジオで朗読



プロスポーツ選手
による出前教室

地域社会の一員として、全役職員を挙げて社会貢献に繋がる行事への参加や地域交流、ボランティア清掃活動を実施



森林環境保全活動



スポGOMI
in とやま



海岸清掃活動

TCFD | TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」
提言への賛同を表明

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）

金融市場安定化の観点から、2015年に金融安定理事会（FSB）の下に設置された企業の気候変動リスク・機会の情報開示を推奨する作業部会。
各企業が気候関連のリスクと機会を評価し、経営戦略・リスク管理へ反映するとともに、財務上の影響を把握・開示することを推奨している。

4 2022年3月期決算概要

● コア業務純益

役務取引等利益が増加し、
経費が減少したことから、
1,231百万円（前期比+123百万）

● 経常利益

コア業務純益が増加した一方、
与信費用も増加したことから、
330百万円（前期比△625百万）

● 当期純利益

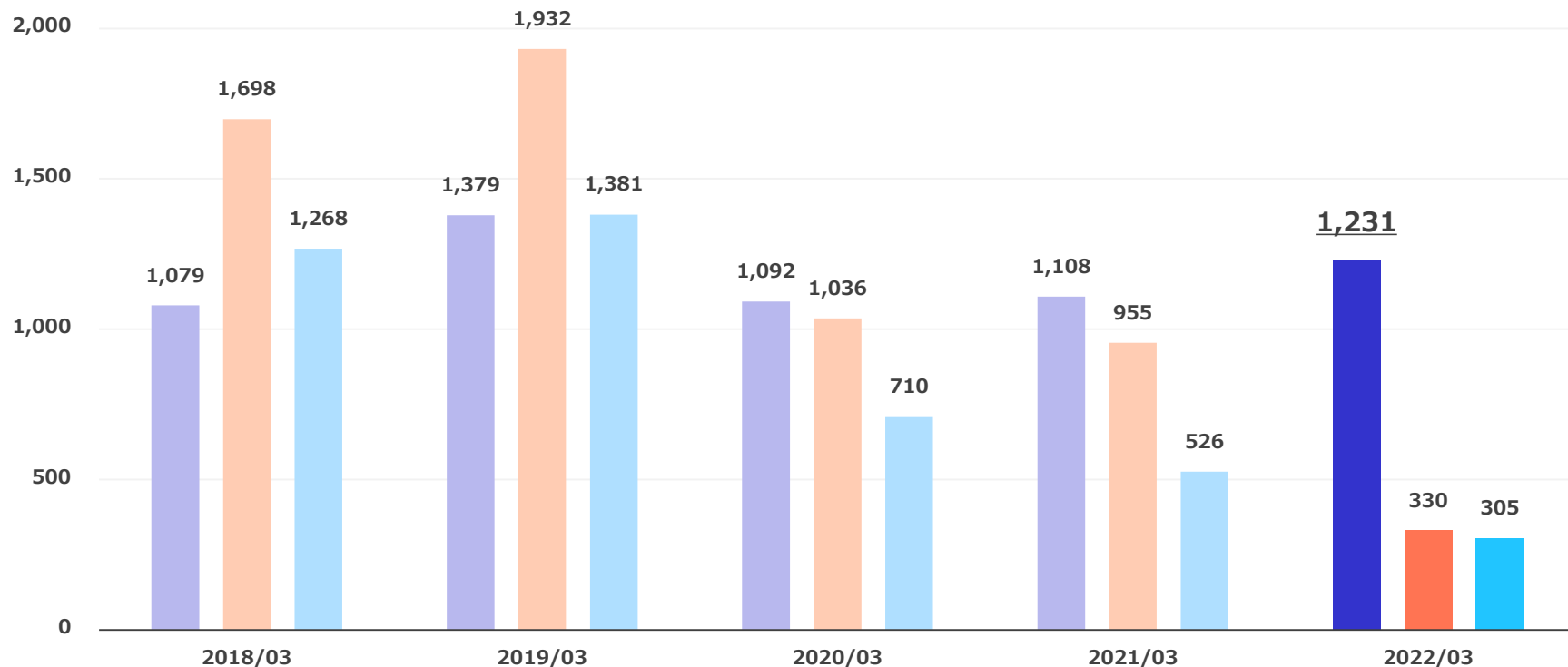
305百万円（前期比△221百万）

損益状況 (単位：百万円)	2022年3月期	2021年3月期比	2021年3月期
経常収益	7,022	△675	7,697
業務粗利益	6,067	387	5,679
資金利益	5,079	△5	5,085
役務取引等利益	993	57	936
その他業務利益	△6	336	△342
経費（除く臨時処理分）	4,858	△66	4,925
コア業務純益	1,231	123	1,108
一般貸倒引当金繰入額	1,145	1,044	100
業務純益	63	△590	653
臨時損益	267	△34	301
うち不良債権処理額	21	△438	459
うち貸倒引当金戻入益 （貸倒償却引当費用）	— 1,166	— 606	— 559
うち株式等関係損益	133	△558	691
経常利益	330	△625	955
特別損益	△16	△19	3
当期純利益	305	△221	526

コア業務純益・経常利益・当期純利益推移

単位：百万円

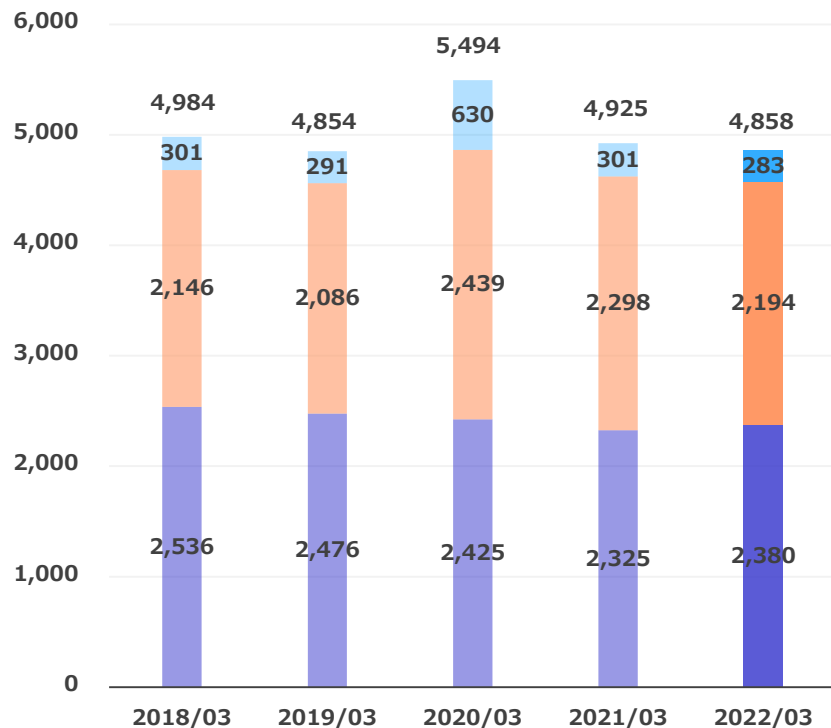
■ コア業務純益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



人件費・物件費・税金推移

単位：百万円

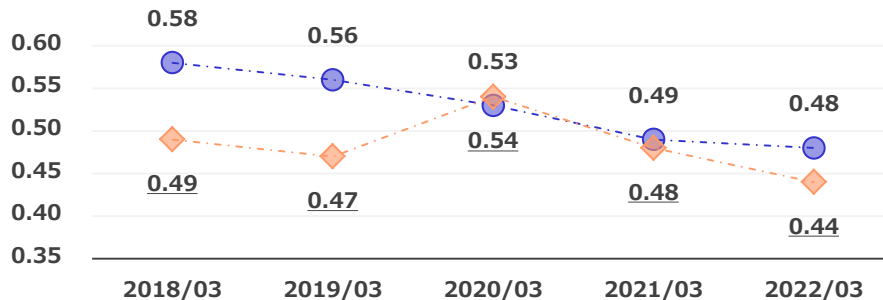
■ 人件費 ■ 物件費 ■ 税金



人件費率・物件費率推移

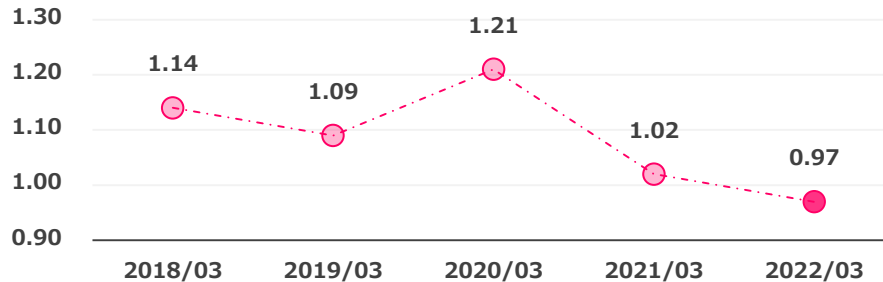
単位：%

---○--- 人件費率 ---◇--- 物件費率



経費率推移

単位：%

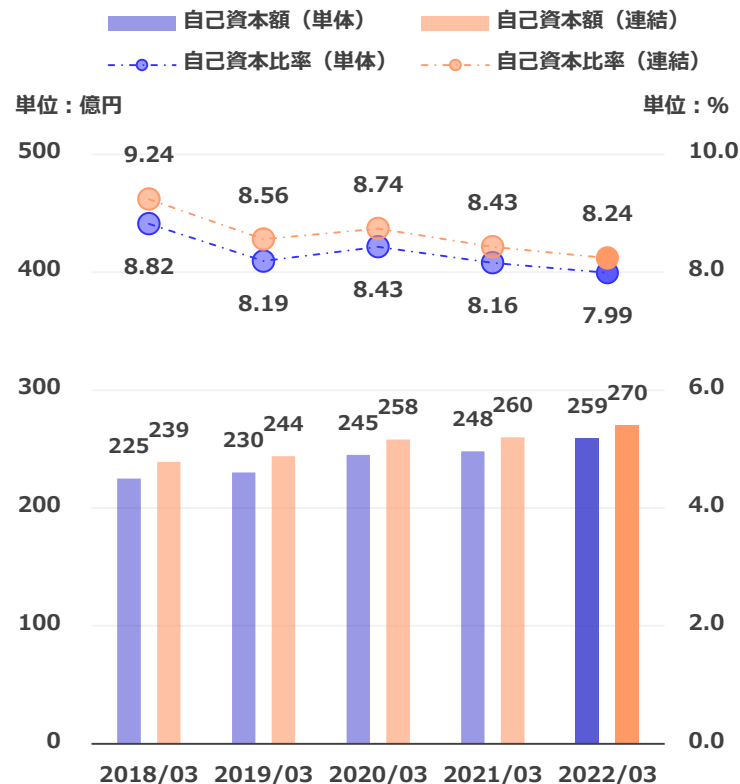


資本額等推移
 (単位：億円)

	2018/03	2019/03	2020/03	2021/03	2022/03
単体					
株主資本	228	239	244	247	247
自己資本額	225	230	245	248	259
リスク・アセット	2,552	2,808	2,910	3,049	3,241
連結					
株主資本	237	249	254	257	257
自己資本額	239	244	258	260	270
リスク・アセット	2,589	2,850	2,951	3,091	3,282

自己資本比率推移
 (単位：％)

	2018/03	2019/03	2020/03	2021/03	2022/03
単体	8.82	8.19	8.43	8.16	7.99
連結	9.24	8.56	8.74	8.43	8.24

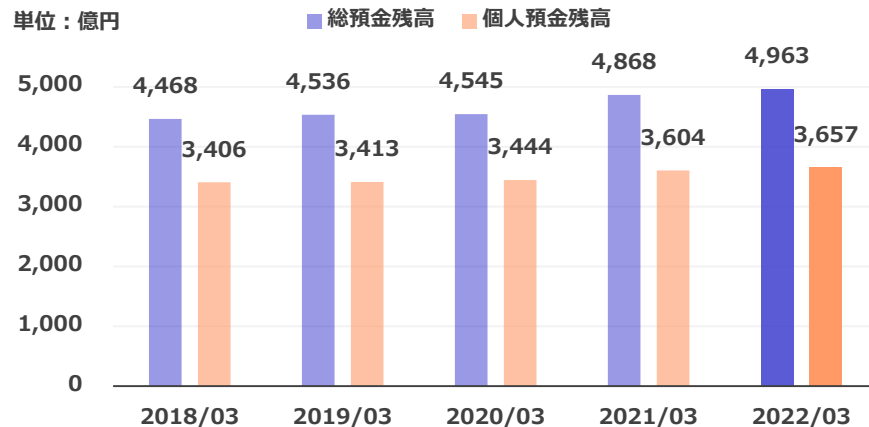
自己資本額及び自己資本比率推移


預金残高
 (単位：億円、%)

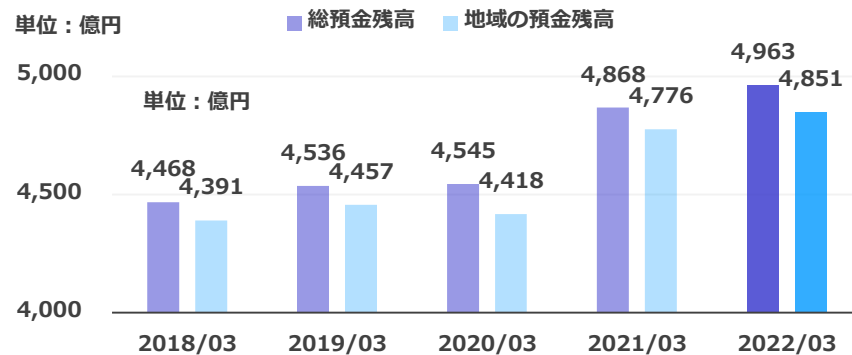
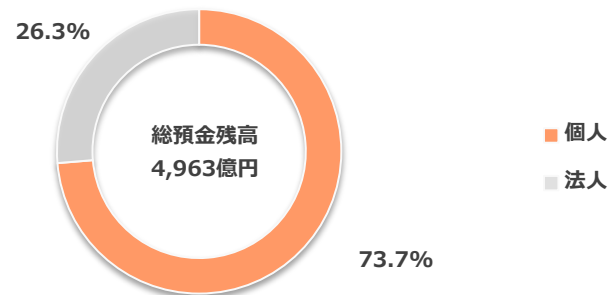
	2022/03	前期比	増減率	2021/03
総預金残高	4,963	94	1.94	4,868
個人預金残高	3,657	52	1.47	3,604
法人預金残高	1,305	41	3.27	1,264

総預金・個人預金残高推移

単位：億円


地域別預金残高推移

単位：億円

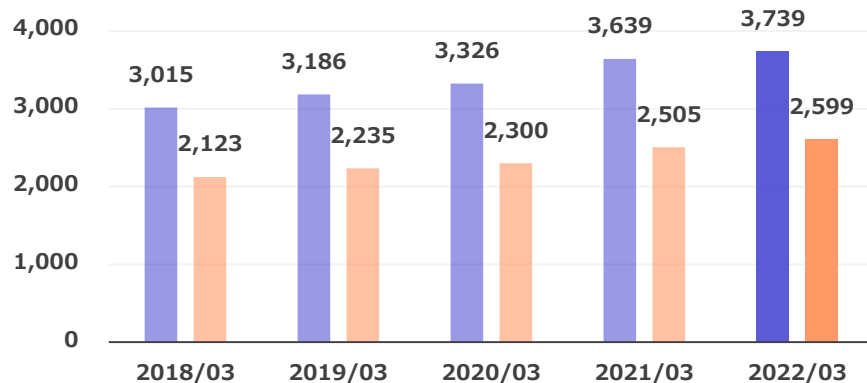

個人・法人別預金残高比率


貸出金残高
 (単位：億円、%)

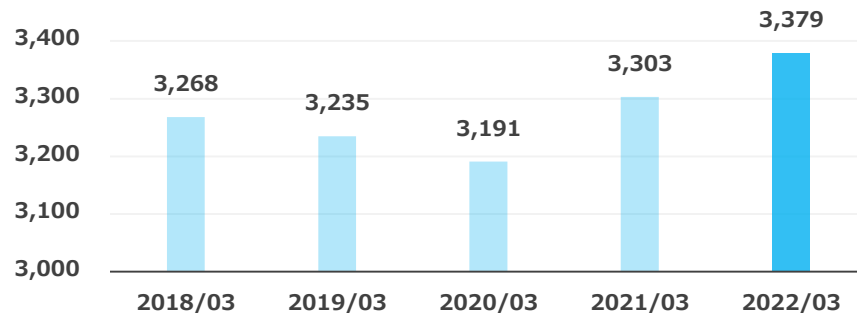
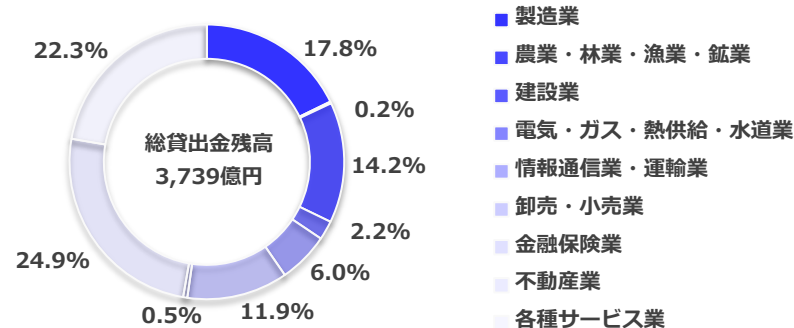
	2022/03	前期比	増減率	2021/03
総貸出金残高	3,739	100	2.75	3,639
中小企業等貸出金	2,599	94	3.77	2,505
中小企業等貸出金比率	69.52	0.68	—	68.84
消費者ローン残高	431	△12	△2.79	444

総貸出金・中小企業等貸出金残高推移

単位：億円

■ 総貸出金残高
 ■ 中小企業等貸出金

貸出金利息推移

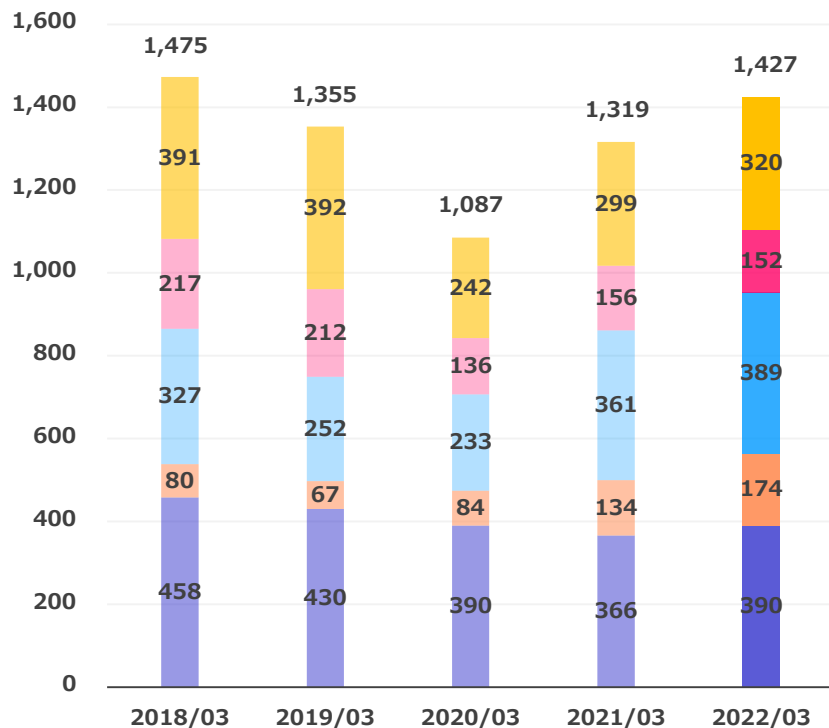
単位：百万円


業種別貸出残高比率


保有有価証券別残高推移

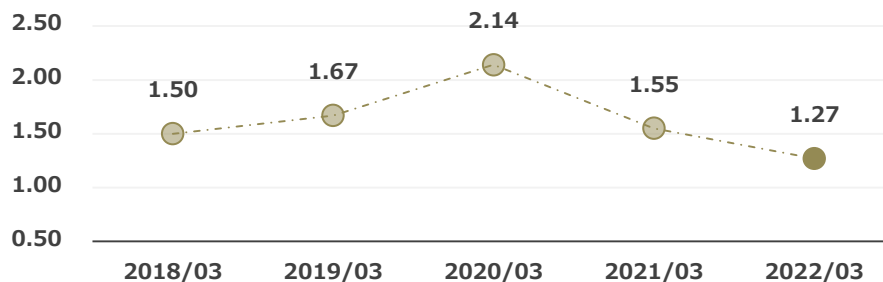
単位：億円

■ 国債 ■ 地方債 ■ 社債 ■ 株式 ■ その他証券



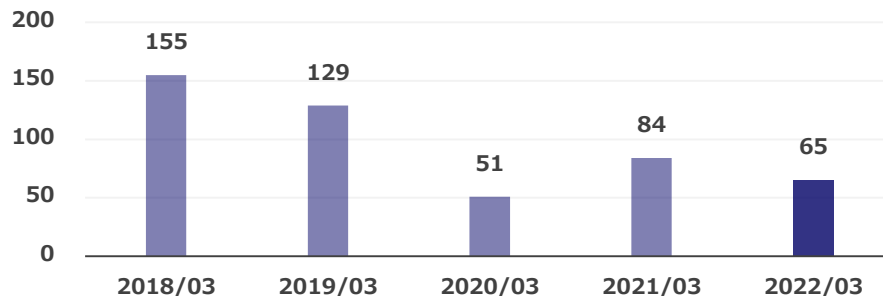
有価証券利回り推移

単位：%



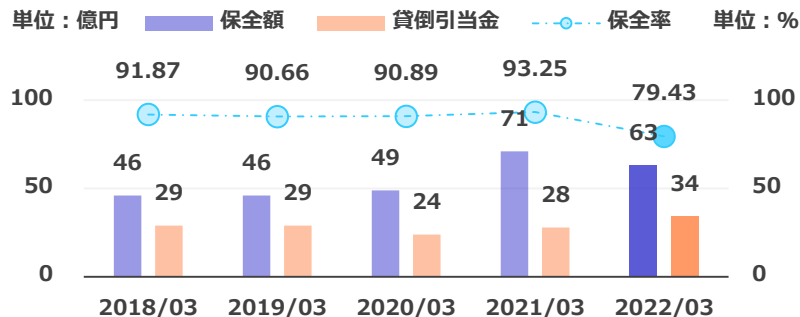
有価証券評価損益推移

単位：億円

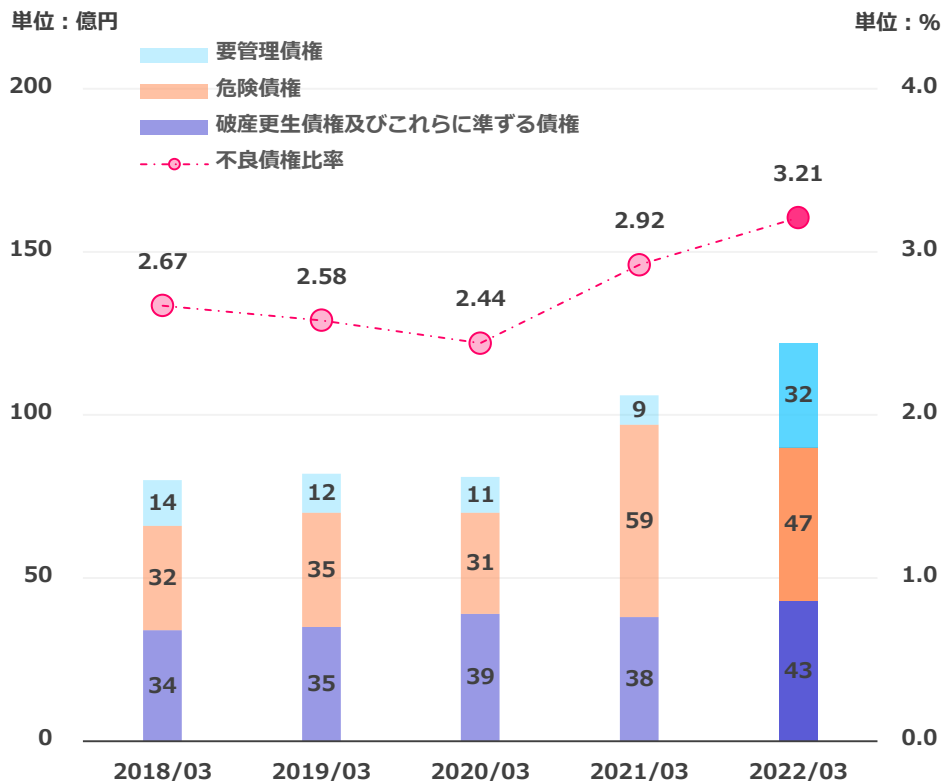


与信関係費用 (単位：百万円)	2022/03	前期比	2021/03
一般貸倒引当金繰入額	1,145	1,044	100
不良債権処理額	21	△438	459
個別貸倒引当金繰入額	20	△425	445
その他の債権売却損等	0	△13	13
特定海外債権引当勘定繰入	—	—	—
貸倒引当金戻入益	—	—	—
与信関係費用	1,166	606	559

保全額及び保全率推移

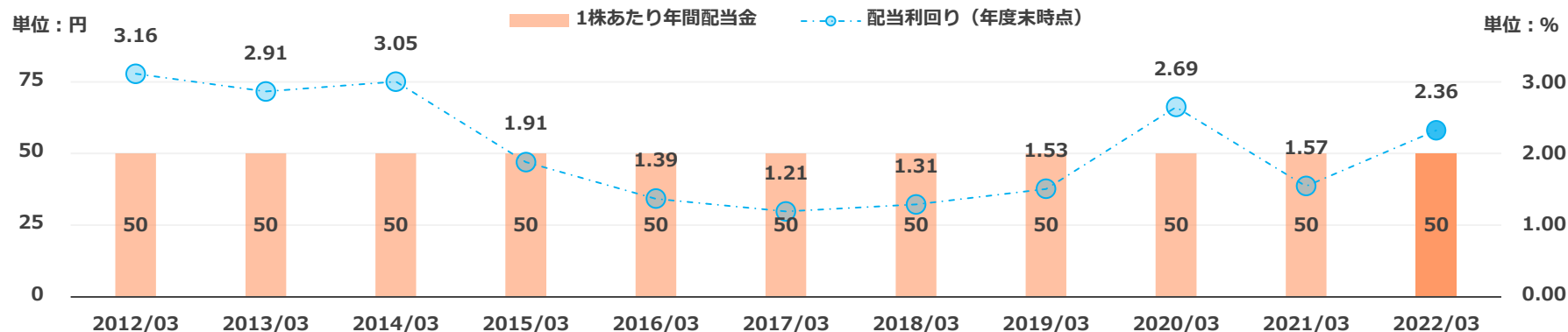


不良債権残高及び不良債権比率推移



配当の状況	1株当たりの配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当率	1株当たり 当期純利益	ROE
	中間期	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)	(連結)	(連結)
	円・銭	円・銭	円・銭	百万円	%	%	円・銭	%
2021年3月期	25.00	25.00	50.00	271	48.5	0.8	102.90	1.7
2022年3月期	25.00	25.00	50.00	271	81.5	0.8	61.32	1.0
2023年3月期（予想）	25.00	25.00	50.00	—	36.2	—	—	—

1株当たり年間配当金、配当利回り推移





本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは下記担当までお願いいたします。

株式会社富山銀行総合企画部 Tel : 0766-27-0156 Fax : 0766-26-1268 E-mail : souki@toyamabank.co.jp

【ご注意】

- 本資料には将来の業績に関わる記述が含まれておりますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、経営を取り巻く環境の変化等によるリスクや不確実性を内包しておりますことにご留意ください。
- 本資料は情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。